

リスクに対処する大原則

- 大きなリスクから対策を取る: ほぼ達成か
- ヒトへのリスクは実験できない: 大局観で
- リスクが小さくなってきたら、トレードオフと天然リスクとの比較を考える
- ハザードレベルでの管理を考えない
- リスクの主体は、現時点のヒトだけではない
- 予防的措置もリスクレベルの議論を行なって優先順位を決める
- いかなる場合にもリスクはゼロにはならない